

自分の知を成長させよう 良い子が山ほどいる学校 学習指導だより
 平成31年2月15日 第24号 馬頭中学校学習指導部
ただ今勉強中です
 「ただ今勉強中」は「学校や家庭での毎日の学習を意識化・習慣化する目的」でネーミングしました

23号からの続き

勉強が好き、楽しんでいる時の共通点は

勉強が好きだと感じるには次の共通点があります。

・ 有能感があること

「僕は出来る」といったような、自分が優れている、出来ていると感じている時は勉強が楽しい状態の時です。「好きこそものの上手なれ」という、ことわざがあります。

例えば、みなさんが友だちより絵が少し上手だったとします。この時、みなさんが絵を褒められる、また絵が上手だと自分で感じることで、「有能感」を得ます。この時脳は喜び、さらに絵を描きます。

プラスのサイクル



左の図のように、勉強が楽しくなるプロセスが続きます。これが有能感による、勉強が好きな人の状態です。

ここで大切なのは、まわりと比べて優秀であると感じる必要はなく、「僕は今出来ている」と思えることです。

・ 勉強の有益性、意味を感じられること

人生に役に立つ、また成果や結果が分かる勉強を人は好きになります。勉強している意味を見出せるからです。役に立ち成果や結果が分かるから、有能感を感じたり、自発的に勉強に取り組むようになるのです。ぜひ、勉強の意味や有益性を自ら考え感じとることで勉強を楽しいものにしたいと思えます。

具体的に勉強を好きになるには、どうするか？

脳が喜ぶ状態、ドーパミンが放出されている状態にするために、

- (1) 有能感があること
- (2) 勉強の有益性や意味が分かること

(3) 勉強そのものに没頭できる状態になることにすることです。

学年が一つ上がる準備をこの時期に・・・

「馬のくつわを持って水辺に連れて行くことはできても、馬に水を飲ませることはできない。」という話があります。

周りがいくら環境を整えても、本人の意思がなければ事は成就しないということです。一人一人が目的意識をもった生活を送らなければ個の成長はありえないということなのです。

今、いかに自分自身を見つめ、成長させていくかです。家庭生活では何をするか、学校生活では何をするか、中学生の本分とは何か、です。これを真剣に考えることを忘れずに生活してほしいのです。学校は学習する場です。中学生の本分は勉強することです。毎日の50分の授業を大切にしましょう。



つまづいたおかげで 相田みつと

つまづいたりろんだりしたおかげで
 物事を深く考えるようになりました
 あやまちや失敗をくり返したおかげで
 少しずつだが
 人のやることを暖かい眼で
 見つめられるようになりました
 何回も追いつめられたおかげで
 人間としての自分の弱さと だらしなさを
 いやというほど知りました
 だまされたり裏切られたりしたおかげで
 馬鹿正直で 親切な人間の暖かさも知りました
 それで・・・
 身近な人の死に逢うたびに
 人のいのちのはかなさと
 いま ここに
 生きていることの尊さを
 骨身にしみて味わいました



人のいのちの尊さを
 骨身にしみて
 味わったおかげで
 人のいのちを
 本当に大切にする
 ほんものの人間に
 裸で逢うことができました
 一人のほんものの人間に
 めぐり逢えたおかげで
 それが縁となり
 次々に沢山の良い人たちに
 めぐり逢うことができました
 だからわたしの
 まわりにいる人たちは
 みんなよい人ばかりなんです